

『臨床検査』 第 31 巻 総目次

1987 年 第 1 号—第 13 号

数字は通巻頁数, () は号数

今月の主題

- 1 号 高血圧
- 2 号 肺
- 3 号 生体色素
- 4 号 臨床検査と TQC
- 5 号 輸血; 新しい技術
- 6 号 リウマトイド因子
- 7 号 注目のウイルス・リケッチア感染症
- 8 号 酵素結合性免疫グロブリン
- 9 号 医用オプチクス
- 10 号 制癌剤と臨床検査
- 11 号 (増刊号) 生検の進歩—技術と解釈
- 12 号 (11 月号) 透析と血漿交換
- 13 号 (12 月号) ドライケミストリー

カラーグラフ

- 内分泌性高血圧症……………土山 秀夫… 4(1)
- 肺癌集検と細胞診……………高橋 正宜・吉見 直己… 114(2)
- 尿の異常色調……………林 康之… 236(3)
- QC データのカラーディスプレイと
有用性……………臼井 敏明… 354(4)
- 自動血液型判定装置……………細井 武光・布浦 由彦… 476(5)
- 悪性関節リウマチと血管変化……………青木 重久… 594(6)
- 注目のウイルス・リケッチア感染症
……………〈構成〉三輪谷俊夫… 704(7)
- 酵素結合性免疫グロブリン
菅野 剛史・金光 房江・服部 幸夫
戸沢 辰雄・堀井 康司…………… 814(8)
- 光ファイバー内視鏡……………西坂 剛… 924(9)
- 白血病における血液の形態と制癌剤
……………大竹 順子…1030(10)
- フローサイトメトリーによる細胞回
転と制癌剤の作用の分析……………高倉 公朋…1032(10)
- 透析と血漿交換……………猪 芳亮・津田 裕士…1418(12)
- カラー Doppler 法 ……中谷 敏・宮武 邦夫…1536(13)

技術解説

- Holter 心電計
笠貫 宏・山田 辰一・山越 憲一… 7(1)
- 自動血圧計
小笠原康夫・辻岡 克彦・梶谷 文彦… 17(1)
- レニン, アンジオテンシンの測定法
……………齊藤 郁夫・猿田 享男
竹下 栄子・大田 敦美… 22(1)
- 尿カリクレイン, キニンの測定法

- ……………木付 和幸・守屋 寛… 28(1)
- 肺癌集検と細胞診……………吉見 直己・高橋 正宜… 117(2)
- 肺組織内沈着物質の検出法……………京野 洋子… 123(2)
- 気道過敏性検査
木村 啓二・井上 洋西・滝島 任… 133(2)
- オートスバイロメータの使いかた……………毛利 昌史… 143(2)
- 着色尿の鑑別法……………今井 宣子… 239(3)
- 生体色素(体内形成色素)の組織化学
……………前田 隆英… 248(3)
- ボルフィリン体の分画測定……………佐々 茂… 259(3)
- カロチンの測定法
加美山茂利・田近久美子・伊藤 宜則… 268(3)
- QC データのカラーディスプレイと
有用性……………臼井 敏明… 357(4)
- 自動分析データのチェックシステム
……………只野壽太郎… 362(4)
- 地域総合病院における臨床検査と
TQC ……………吉川 暉… 369(4)
- 生理機能検査の QC ……………石山 陽事… 379(4)
- 血液検査の QC
巽 典之・津田 泉・木村雄二郎… 387(4)
- 自動血液型判定装置……………細井 武光… 479(5)
- HLA 抗原の検査法と解析法 ……………赤座 達也… 487(5)
- 不規則抗体の検出法……………古川 研… 495(5)
- 血球成分分離採取法
寮 隆吉・椋本 芳樹・足立 昌司
吉田 明憲・堂脇 義雄…………… 502(5)
- 悪性関節リウマチと血管変化……………青木 重久… 597(6)
- TIA による RF 定量法
……………向田 直史・河合 忠… 603(6)
- ラテックス凝集比濁法による RF 定
量法……………山本 則満・青木 良雄… 610(6)
- クラス別 RF の検出法
……………小林 茂人・廣瀬 俊一… 617(6)
- AIDS 患者の診断・検査法と安全対
策……………北村 敬… 707(7)
- ウイルス性白血病の診断・治療過程
における臨床微生物学検査法……………松元 実… 714(7)
- 腎症候性出血熱(韓国型出血熱)のウ
イルス検査法……………山西 弘一・奥野 良信… 722(7)
- つつが虫病の診断と臨床検査法
橘 宣祥・横田 勉・石崎 淳三… 731(7)
- 免疫固定法による検出……………金光 房江… 817(8)
- アフィニティー電気泳動法による検
出……………服部 幸夫… 825(8)
- 免疫混合法による検出……………戸沢 辰雄… 831(8)

セルロースアセテート膜を用いた解 析……………堀井 康司…	839(8)
光ファイバー内視鏡……………西坂 剛…	927(9)
光電式容積脈波計……………嶋津 秀昭・伊藤 寛志…	935(9)
反射分光法による生体内ビリルビン 濃度の測定……………佐藤 信紘・松村 高勝…	945(9)
腫瘍マーカーの免疫組織化学……………堤 寛…	1034(10)
メトトレキサートの血中濃度測定法 ……………藤本 孟男…	1047(10)
<i>in vitro</i> 制癌剤感受性試験 ……………仁井谷久暢・吾妻安良太…	1053(10)
切除組織を用いる制癌剤感受性; Subrenal capsule assay 法 佐々木常雄・坂井 保信・高本 滋…	1059(10)
透析に必要な検査機器とその取扱い ……………猪 芳亮・鈴木 民子…	1421(12)
血液粘度測定法……………磯貝 行秀…	1429(12)
血漿交換に伴う副作用の検査による モニタリング 津田 裕士・河西 利昭・東名 正幸 藤田 新・横山 真和・橋本 博史 廣瀬 俊一 ……	1437(12)
全血のドライケミストリーによる検 査……………大久保昭行…	1539(13)
血清のドライケミストリーによる検 査……………溝口香代子…	1545(13)
尿のドライケミストリーによる検査 ……………中 恵一・肥塚 卓三…	1553(13)

総 説

高血圧の成因と検査……………桑島 巖…	37(1)
肺の損傷と修復; 肺炎から肺線維症 ……………泉 孝英…	147(2)
β -カロチンと癌の一次予防 青木 國雄・伊藤 宜則・佐々木隆一郎…	275(3)
日本の品質管理; その歴史と特色…久米 均…	395(4)
血漿交換……………湯浅 晋治…	511(5)
リウマトイド因子……………塩川 優一…	623(6)
ウイルス感染症診断法の進歩 ……………皆川 洋子・森 良一…	738(7)
酵素結合性免疫グロブリン……………菅野 剛史…	845(8)
医用オプトエレクトロニクス……………菊地 眞 ……	952(9)
制癌剤の検査データへの干渉……………荒木 英爾…	1067(10)
人工腎臓の現状と将来……………前田 貞亮…	1441(12)
血漿交換機器の現状と将来 広瀬 脩二・近藤 威夫・井上 昇…	1453(12)
ドライケミストリーの歴史と展望……………奥田 清…	1561(13)

主題を語る

血圧と正常値……………尾前 照雄・澤田 恂…	46(1)
近年の肺炎; 肺線維症への変貌 ……………山中 晃・谷本 普一…	154(2)

生体色素の同定法……………坂岸 良克・中山 年正…	284(3)
輸血検査の精度管理 田村 眞・藤厚 ムチ・西村 要子…	522(5)
臨床検査室におけるウイルス・リケ ッチア検査の現状と将来 ……………船橋 修之・中村 健…	746(7)
酵素結合性免疫グロブリンの不可思 議……………松橋 直・藤田 清貴…	850(8)
抗白血病剤の作用機序 ……………田中 正夫・大竹 順子…	1076(10)
透析に伴う血液成分の変動 ……………平沢 由平・下条 文武…	1464(12)
ドライケミストリーの開発者に聞く ……………北島 昌夫・中 甫…	1566(13)

検査と疾患—その動きと考え方—

内分泌性高血圧 山北 宜由・村瀬 寛・皆森 良明 安田 圭吾・三浦 清……………	53(1)
免疫不全症と肺感染症 ……………螺良 英郎・蔦宗 俊明…	163(2)
Dubin-Johnson 症候群とその周辺 小沢 厚・吉田 和朗・高畑 賢司 米倉 甫明・浪久 利彦……………	295(3)
検査診断の QC 入門; 考え方と方法 についての考察 松田 信義・木村 丹・上田 智…	401(4)
輸血に伴う溶血性および非溶血性副 作用……………小松 文夫…	534(5)
悪性関節リウマチ……………東 威…	628(6)
AIDS の臨床と検査……………玉川 重徳・南谷 幹夫…	755(7)
潰瘍性大腸炎……………戸沢 辰雄・里見 匡迪 山村 誠・下山 孝…	859(8)
胃癌と電子内視鏡—画像処理の試み 郡 大裕・鈴木 邦夫・加藤 卓次 多田 利男・野村 元積・伊藤 重二 大滝 美恵・中永 昌夫・佐藤富貴子 得田 彰・道鎮 正規・松村 賢 藤木 典生・大滝 秀穂……………	961(9)
子宮癌と腫瘍マーカー 蔵本 博行・上坊 敏子・林 玲子 大河原 聡・土屋 元一・秦 宏樹…	1085(10)
重症筋無力症……………石垣 泰則・佐藤 猛…	1475(12)
糖尿病……………川合 厚生・福澤 尚子…	1573(13)

座 談 会

肺疾患の臨床検査 工藤 翔二・白石 透・堅田 均 〈司会〉三上理一郎……………	172(2)
臨床検査 QC の今後を語る 只野壽太郎・奥田 清・今泉 益正 〈司会〉飯塚 悦功……………	410(4)

RF 検査と標準化

鈴木 達男・廣瀬 俊一・岩田 進
〈司会〉河合 忠…………… 634(6)

ウイルス感染症サーベイランス

芦原 義守・木村三生夫・栗村 敬
〈司会〉大谷 明…………… 758(7)

医用オプテックスの臨床応用と将来

野口 義夫・黒田 寛人・佐藤 信紘
小黒八七郎・〈司会〉桜井 靖久…………… 968(9)

治療モニターとして腫瘍マーカーは

どれくらい役だつか

森 武貞・澤武 紀雄・野澤 志朗
〈司会〉漆崎 一朗……………1092(10)

糖鎖の分析法

糖蛋白質糖鎖の構造とその生合成機

構……………高橋 誠…………… 65(1)

糖脂質の構造とその多様性

……………岩森 正男・永井 克孝… 183(2)

糖蛋白質糖鎖の機能とその癌性変化

；1. γ -グルタミルトランスペ

チターゼ……………山下 克子… 302(3)

糖蛋白質糖鎖の機能とその癌性変化

；2. ヒト絨毛性腺刺激ホルモ

ン……………天野 純子… 421(4)

糖蛋白質糖鎖の病変；免疫グロブリン

ン G と慢性関節リウマチ ……遠藤 玉夫… 544(5)

モノクローナル抗体を用いた糖鎖の

特異的検出方法とその臨床応用

神奈木玲児・繁田 勝美・山肩 葉子… 646(6)

新しい neuropeptides

CRH(CRF)と GRH(GRF) ……出村 博… 772(7)

Peptide Histidine Isoleucine (PHI),

Gastrin Releasing Peptide

(GRP) ……加藤 譲… 874(8)

Neuropeptide Y と histidyl-proline

diketopiperazine

小林 功・入内島徳二・森 昌朋… 984(9)

Galanin と Helodermin ……矢内原千鶴子…1106(10)

GnRH-associated peptide(GAP),

calcitonin gene-related peptide

(CGRP) ……石橋みゆき…1486(12)

Leumorphin と ANP

山田 敬行・中尾 一和・伊藤 裕

森井 成人・塩野 尚三・坂本 誠

菅原 照・斉藤 能孝・向山 政志

荒井 宏司・細田 公則・白神豪太郎

井村 裕夫……………1580(13)

センサの応用

機械量センサの応用……………山越 憲…………… 74(1)

光センサの応用……………高谷 節雄… 311(3)

化学センサの応用……………石山 陽事… 552(5)

導出電極……………石島 正之… 783(7)

温度センサの応用……………田村 俊世… 993(9)

ガスセンサの応用……………山本 克之…1497(12)

注目される腫瘍マーカー

血液型物質に関連した糖鎖抗原

……………菅野 康吉・大倉 久直… 194(2)

TA-4(SCC)抗原 ……加藤 紘… 430(4)

二次元電気泳動法により検出された

消化器癌関連細胞蛋白質に対す

るモノクローナル抗体

高見 博・貞広莊太郎・奥田 康一

高橋 哲也・山高 兼一・柴田 徹一

長池 一博…………… 657(6)

γ -グルタミルトランスペプチダーゼ

(γ GTP)

谷口 直之・宮沢 伸子・榎谷 誠三

松田 幸彦・杉山 俊博・木下 憲明… 883(8)

胃低分化腺癌に対するモノクローナ

ル抗体

落合 淳志・横崎 宏・田原 栄一…1115(10)

腫瘍の増殖因子とレセプター……………清水 信義…1590(13)

質疑応答

〔臨床化学〕

ヒンジ法とは……………石川 榮治… 95(1)

人間ドックの尿中アミラーゼ測定法

は……………早川 哲夫・鈴木 敏行… 217(2)

アスコルビン酸定性試験に偽陽性は

あるか……………水田 亘… 335(3)

CPK が 0 ? ……松本宏治郎… 336(3)

簡易測定機による血糖値は正確か

……………熊木 充夫・北村 元仕… 457(4)

赤血球膜含有コレステロールの簡易

な測定法……………八幡 義人… 685(6)

胆汁酸の〔グリシン抱合体/タウリン

抱合体〕比測定法

……………眞重 文子・田中 直見… 686(6)

TTT, ZTT の用手法と自動機器法

との差……………東海林治三郎… 795(7)

電極を用いた抗体測定法……………軽部 征夫… 797(7)

GPT のマイナス値, 超低値の出現

原因は? ……桑 克彦… 799(7)

HDL-C の異常高値と飲酒量 ……板倉 弘重… 905(8)

血清ビリルビン値の異常の原因は?

……………坂岸 良克…1019(9)

アポ蛋白 B の性状と機能およびリポ

蛋白の保存法……………櫻林郁之介…1141(10)

カラムへの充填方法とアフィニティ

ークロマトグラフィーの行い

た……………高塚 純・五十嵐紀子…1142(10)	
SMAC による GOT, GPT の測定	
……………保崎 清人…1517(12)	
測定法変更による尿中 β_2 -ミクログ	
ロブリン値の変化	
……………榎本 博光・伊藤 喜久…1518(12)	
血漿でできない検査…高木 康・五味 邦英…1615(13)	
〔血液〕	
赤血球膜流動性の測定法	
……………岡野 幸雄・野沢 義則… 219(2)	
トロンボエラストグラフィの精度	
管理法……………大塚 博光・雨宮 章… 577(5)	
出血時間におけるアーティファクト	
……………寺田 秀夫… 578(5)	
網赤血球の保存による変化……………溝口 秀昭… 579(5)	
血小板数増加の理由は……………山口 潜… 688(6)	
PT, APTT の異常値の原因は	
……………石井 啓子・渡辺 清明…1145(10)	
赤血球沈降速度(赤沈)検査について	
……………山田 享弘・福武 勝博…1146(10)	
非分泌型の型物質について……………中嶋 八良…1521(12)	
〔輸血〕	
直接抗グロブリン試験陰性自己免疫	
性溶血性貧血……………福岡 良男… 97(1)	
Coombs 試験陽性時の輸血……………川越 裕也… 460(4)	
薬剤に惹起される Coombs 試験での	
自己対照陽性の機序……………松橋 直… 908(8)	
同定不能患者の輸血への対処は……………平野 武道… 909(9)	
プロメリン試験は不要か……………平野 武道…1021(9)	
〔免疫血清〕	
ATLA 抗体の名称の由来は……………三好 勇夫… 99(1)	
熊谷変法における寒冷凝集素の影響	
……………吉田 浩… 100(1)	
ARIS 法とは……………末廣 雅也… 220(2)	
blue-ASO 検討法における 2-メルカ	
プトエタノールの影響は	
……………大国 寿士・留目 優子… 222(2)	
リボソームを用いた抗原-抗体測定	
法……………遠井 初子・浅川 英男… 337(3)	
母体-胎児間で拒絶反応が起こらな	
い機序は……………香山 浩二… 339(3)	
SLO 吸着ラテックス試薬が長期間安	
定な理由は……………山本 達雄… 341(3)	
Rantz-Randall 法とブルー・ASO	
……………池田 幹雄… 462(4)	
AIDS ウイルス(HIV)感染マーカー	
の検出……………西岡久壽彌… 463(4)	
粒子イムノアッセイとは	
……………櫻林郁之介・和田 守史… 575(5)	
ASO 価測定で反応像が凝集を示した	
原因は……………巴山 顕次… 688(6)	
HBs 抗原の半減期はどれくらいか	

……………森次 保雄… 802(8)	
CRP の定性と定量の違いは……………河合 忠… 912(9)	
HBs 陽性者の追跡記査にあたって	
……………吉澤 浩司… 913(9)	
RF 測定(定量)における血清の非動	
化……………水谷 昭夫…1147(10)	
IgG の抗体価への影響は……………水谷 昭夫…1149(10)	
EMIA 法とは……………宮井 潔…1150(10)	
Polyclonal-free L 鎖とは……………大谷 英樹…1152(10)	
IgM の切断部位について……………水谷 昭夫…1522(12)	
免疫電気泳動法で沈降線が出ない場	
合……………櫻林郁之介…1523(12)	
フリー κ 鎖とは……………右田 俊介…1617(13)	
風疹ウイルス抗体価について……………中村 健…1619(13)	
抗体の親和性と K 値について	
……………山田 昇・高梨直樹…1621(13)	
Membrane immunoassay について	
……………芳賀 信…1624(13)	
抗 IgG/Fc 血清の使い方…鉢村和男・大谷英樹…1626(13)	
〔微生物〕	
新生児敗血症, 髄膜炎から分離され	
る大腸菌の意義……………北島 博之… 101(1)	
<i>Gardnerella vaginalis</i> の分離同定法	
は……………東堤 稔… 341(3)	
毛嚢虫と疥癬虫の発育史と検出法…高田 季久… 580(5)	
酵母状真菌の発芽管と仮性菌糸との	
鑑別法……………山口 英世… 803(7)	
<i>Salmonella</i> SP. の記載報告……………小栗 豊子…1525(12)	
〔病理〕	
BrdU を用いた細胞動態解析法……………高橋 学… 103(1)	
血性精液中の大型の濃染核の意義…矢谷 隆一… 104(1)	
免疫染色の鑑別力は……………牛込新一郎… 224(2)	
乳頭状移行上皮癌と腺癌との細胞集	
団の鑑別……………福島 範子… 226(2)	
〔臨床生理〕	
RQ の低値と $\dot{V}O_2$ の年齢差, 性差…鈴木 政登… 106(1)	
ベントナイト(ペースト)の処方……………石田 哲浩… 288(2)	
心筋梗塞時の陰性 T 波の成り立ち	
……………佐藤 忠一・明石 勝也…1022(9)	
呼気ガス分析における $\dot{V}O_2$ の異常高	
値……………毛利 昌史…1024(9)	
〔一般検査〕	
潜血反応でどうして非溶血赤血球が	
反応するのか……………今井 宣子… 344(3)	
尿沈渣作製時の尿量不足への対処法	
……………木庭 敏和・伊藤 機一… 466(4)	
電量滴定法による尿中食塩濃度測定	
法……………牧野 鉄男… 582(5)	
尿素チッ素定量用ウレアーゼ液調整	
時の pH の補正法は……………渡邊富久子… 692(6)	
尿中塩類の析出による白濁……………今井 宣子… 914(8)	
尿比重に影響を及ぼす因子は……………折田 義正…1153(10)	

尿の緩衝能について…折田 義正・今井 宣子…1526(12)	
〔診断学〕	
腎臓移植後の拒絶反応時の検査……本田 宏… 345(3)	
リンパ性白血病と悪性リンパ腫との	
関係は……………難波 紘二… 583(5)	
腎炎と腎盂炎との鑑別……………関根 理… 583(5)	
高CPK値の解釈ポイントは	
……………荒畑 喜一・杉田 秀夫… 587(5)	
骨髄腫患者にみられた骨芽細胞……戸川 敦… 692(6)	
Inseminin-Test ………………峰 三夫… 915(8)	
〔検査機器〕	
パルスイムノセンサーの操作法……軽部 征夫… 347(3)	
二波長・三波長測定による干渉物質	
の補正理論……………有末 一隆… 693(6)	
二波長分析機でのファクターの求め	
かた……………曾根 伸治… 805(7)	
キャリアオーバーの検討法は	
……………下村 弘治・水野 映二… 807(7)	
〔制度・資格〕	
外部からの集検業務を受託する際の	
法的手続きは……………高橋 正雄… 107(1)	
検査技師の業務範囲拡大の展望は…下杉 彰男… 467(7)	
RI検査と届出法令……………佐藤 乙一… 917(8)	
「臨床工学士」について……………北村 清吉…1528(12)	
〔雑件〕	
確率紙による正常値の求めかた……飯塚 悦功… 468(4)	

研究

マイクロカラムを用いる甲状腺ホルモンおよびサイロキシン結合グロブリンの酵素免疫測定法	
……………山本 良平・木村 茂樹	
高阪 彰・石突 吉持… 85(1)	
気管支喘息におけるMEFV曲線測定前後の肺内ガス分布の変化および気管支拡張剤吸入の影響	
荒谷 清・松下 淳・林 実	
榊原 博一・荒井 正夫・小林 利次	
城戸 優光…………… 89(1)	
保存血清の補体成分C ₃ の分解とその臨床的意義	
上原 良雄・赤沼 益子・平野 孝明	
中沢 宏明・山崎 健二・山田三枝子… 203(2)	
Western blot法による抗ATLA抗体検索の基礎研究；PAG法、PAP法、ABC法、間接法の比較検討	
奥田 浩人・金村真知子・太田タキ子	
原口 哲之・上平 憲・市丸 道人… 207(2)	
エンドトキシンの新しい比色定量法の基礎的検討と透析膜由来のリムルステスト腸性物質について	

青山 悦子・野沢 章夫・山田 誠一	
金沢 司・大和田 滋・石田 尚志	
中村 正夫・山本 光祥…………… 321(3)	
血清CK-MMサブバンドの迅速泳動法の検討と臨床的応用	
高橋 繁夫・長谷川恭一・置塩 達郎… 327(3)	
Holter心電図による不整脈の研究；異型狭心症および労作性狭心症の発作時・非発作時における検討	
荒谷 清・井上 和子・林 実	
榊原 博一・荒井 正夫・小林 利次… 435(4)	
異なる基準導出法による大脳体性感覚誘発電位の比較	
……………阪本 実男・田中 克往… 439(4)	
抗ENA抗体の赤血球凝集反応と対向免疫電気泳動法との比較検討	
……………遠井 初子・清水 永子	
亀井 康行・浅川 英男… 559(5)	
免疫ペルオキシダーゼ染色法を用いたvon Willebrand因子マルチマーの解析法	
高橋 芳右・帯刀 亘・柴田 昭… 665(6)	
速効性を特徴とする新しい解糖阻止法…内田 壱夫・松瀬 亮一・豊田 恵波	
奥田 尚司・富田 仁…………… 669(6)	
風疹の血清学的診断における赤血球凝集抑制試験とIgG ELISAとの比較……………加藤 茂孝・杉浦 昭	
Noppavan JANEJAI… 673(6)	
平均赤血球ヘモグロビン濃度(MCHC)を用いた2変量精度管理の有効性	
小山 洋・青木 繁伸・鈴木 庄亮… 788(7)	
FANA陽性検体の抗ENA抗体とその血清学的特徴…道林 勉・黒川 一郎… 792(7)	
甲状腺腫瘍におけるサイログロブリンの免疫組織化学的検討	
衣笠 松男・金岡・明博・黒木登美子	
三宅 秀一・鷹巢 晃昌・新保慎一郎	
大月 均…………… 889(8)	
3種のXIII因子測定法の比較検討	
……………秋山 淑子・佐藤美和子	
中原 一彦・山中 學… 893(8)	
ELISA法による風疹IgM抗体の検出；IgM捕捉法と間接法との比較……………加藤 茂孝・杉浦 昭	
ノッパワン ジャネジャイ…1000(9)	
L鎖蛋白尿のスクリーニング検査の検討；スルホリサチン酸・Brij 35法とKingsbury・Clark法との組み合わせ法	

鈴木 優治・入野 勤・坂岸 良克…1004(9)
 中葉症候群の症例の喀痰から検出した非溶血A群レンサ球菌について…設楽 政次・設楽 正登・吉元加代子
 細井由紀子・伊藤 京子・原 昌子
 佐野 純子・林 康之 ……1007(9)
 Leulla 陽性リンパ球測定における
 洗浄全血球法と分離リンパ球法
 との比較……………平田 稔…1125(10)
 髄液および尿の蛋白定量6法の比較
 検討
 島崎伊津子・内記 三郎・細谷 孝子
 松田 正毅・佐藤 伸二・高橋 薫
 桜川 信男 ……1129(10)
 マウス腎被膜下移植法によるヒト悪
 性腫瘍の制癌剤感受性試験
 福地かおり・宮本 京子・穴井 秀明
 楠本 宏記・前原 喜彦・杉町 圭蔵…1133(10)
 酵素抗体間接法染色用キットの組織
 ・細胞診への応用
 椎名 義雄・飯島 淳子・稲庭 義巳
 石井 喜雄・中澤久美子・川生 明…1505(12)
 バイオアッセイを用いたナイアシン
 試験の迅速法
 楠 伸治・高倉 鉄也・浅野 健治…1509(12)
 SimplateII法による出血時間の検討
 ……木村 潔・姫井紀美子
 前田 敦子・片山 信子…1513(12)
 イムノブロット法による単クローン
 性高IgM血症および Bence
 Jones 蛋白の微量同定法
 末平 滋子・小出 典男・中力 紀子
 江口 和子・田辺 紀子・斎藤 利興…1599(13)
 高速液体クロマトグラフィーによる
 血清シクロスポリン濃度測定
 山本 浩一・合屋 忠信・藤田登美雄…1605(13)

資料

鳥取大学医学部附属病院検査部に
 おける過去3年間の寄生虫卵検査
 成績について
 亀尾 嘉子・永見 光子・野上 智
 中村 美好・原 功・三井 誠造
 松井 克明……………211(2)
 携帯型長時間脳波記録装置(北大方
 式)について
 福田 紀子・香坂 雅子・山内 俊雄
 千葉 達雄・田中 哲……………331(3)
 圧電素子を用いた呼吸検出器の試作
 末永 和栄・土田 誠一・奥平 進之…444(4)
 Boehringer ELISA Processor II によ
 るエイテストATLの検討

大城 喜春・橋本 正徳・沢田みゆき
 篠沢 圭子・小野 次郎・市岡 四象…447(4)
 Fluorescent Antinuclear Antibody
 (FANA)のSLE特異性に及ぼ
 す蛍光色素標識抗体の影響
 ……道林 勉・佐藤 和昭
 木田 孝・黒川 一郎…450(4)
 血中ポリアミンの新しい測定法と癌
 患者への応用
 尾辻 省悟・副島 安子・山田 秀明…453(4)
 ナイアシン試験; アニリン法と各種
 ペーパー法との比較検討
 ……久世 文幸・斎藤 肇
 楠 伸治・浅野 健治…563(5)
 Mayerのヘマトキシリン液における
 アンモニア性銀液の効果につい
 て…安藤 千秋・石郷 景子・後藤 考司
 後藤佐恵子・林 博文・奥田 清司
 坪根 幹夫・佐々 敏……………567(5)
 ラテックス凝集反応を用いた免疫学
 的便潜血反応
 多田 正大・杉原千鶴子・三好 博子
 浅野寿美子・三宅雄一郎……………571(5)
 胆汁細胞診により診断された肝吸虫
 症の一症例について
 由井 明子・古山 勲・永見 光子
 松井 克明・中村 克己・五明田 孝…677(6)
 血漿糖化蛋白・フルクトサミン測定
 に関する基礎的ならびに臨床的
 検討
 中 恵一・下條 信雄・北橋 繁
 佐伯 成子・平井 幹男・奥田 清…679(6)
 老人斑染色法としてのBodian法の
 改良について…羽賀 千恵・近藤ひろみ
 鬼頭つや子・松下 正明…879(8)
 福岡県で見出された東洋眼虫の人体
 寄生例
 宮原 道明・松井 孝夫・日吉 康子…1011(9)
 尿中アラニンアミノペプチダーゼ測
 定試薬の基礎的検討
 竹立 精司・入江 章子・田淵 彰子
 片山 善章・伊藤 敬一 ……1014(9)
 ビクトリアブルーBを用いた細菌鞭
 毛染色法について
 井戸 好美・竹内 典子・藪内 英子…1136(10)

編集者への手紙

ASO 価の異常高値を示した骨髄腫
 の一例
 杉村智恵子・山永みゆき・石丸 寿男
 横山 裕・森村 義行・岡田 三徳
 北野 公造……………683(6)

LDH 結合性免疫グロブリンの出現

頻度；集団検診の立場から

森山 隆則・信岡 学・牧野 幹男

岡村毅与志・並木 正義 ……1123(10)

診断を困難にした細胞診コンタミネーション

川合 厚子・笹井 祐之・国分 啓二

児玉 秋生・比佐 新一・荻生 徳寛

手塚 明美・吉田嬉代子・岩渕 慎助…1609(13)

増刊号・11 号<生検の進歩—技術と解釈>

カラー図 ……1160

I 臓器別生検

i 組織診

1 心臓(心筋) ……関口 守衛・佐藤 洋子

長尾 博明・小松 敬子…1166

2 肺 ……北川 正信…1176

3 消化管

渡辺 英伸・小山 栄一・岩渕 幸雄…1183

4 肝 ……志賀 淳治・伊藤 泰昭・寺野 彰…1191

5 脾・胆 ……佐藤 博道・伊藤 慈秀

小林 敏成・光野 正人…1197

6 腎 ……重松 秀一…1203

7 内分泌器官(下垂体, 甲状腺, 副腎)

……木村 伯子…1208

8 神経 ……長嶋 和郎・井上 和秋…1216

9 リンパ節 ……栄本 忠昭…1222

10 骨髄 ……丹下 剛…1229

11 骨・軟部組織 ……牛込新一郎・石川喜美男

林 湯都子・小野寺憲治…1236

12 乳腺 ……坂元 吾偉…1242

13 子宮 ……坂本 穆彦…1248

14 卵巣 ……寺島 芳輝・小川 雅久・落合 和徳…1253

15 男性生殖器 ……藍沢 茂雄・古里 征国…1257

16 感染症

倉田 毅・佐多徹太郎・佐藤 由子…1263

17 術中迅速診断

田代 征夫・入 久巳・山崎 晴久…1273

ii 細胞診

1 穿刺生検細胞診

① 肺 ……加藤 治文・伊藤 哲思・池田 徳彦

三浦 弘之・早田 義博 ……1284

② 肝 ……和田 昭・山本 玲子…1290

③ 甲状腺

島 寛人・加藤 一夫・高橋 正宜…1297

④ 乳腺 ……庵原 昭一…1302

⑤ 前立腺 ……矢谷 隆一・北本 正人

太田 昌親・高成 秀樹…1308

2 癌集検と細胞像

① 老人保健法の展開 ……天神 美夫…1313

② 肺癌の早期発見 ……坂井 英一・清水 哲雄…1316

③ 子宮体癌へのアプローチ

……蔵本 博行・森沢 孝行…1319

II 生検に応用できる技術

1 免疫組織化学

① 生検診断 ……堤 寛…1330

② 細胞診 ……長村 義之…1343

③ 免疫電顕法 ……和泉 伸一・中根 一穂…1350

2 顕微蛍光測光法

芦原 司・糸井 啓純・蒲田 洋二

小西 栄一・蒲地 正浩・土橋 康成

島田 信男 ……1355

3 フローサイトメトリー

高橋 学・佐々木功典・村上 知之…1363

4 高性能画像解析法：画像解析装置の

開発と応用……吉見 直己・日野 晃紹

鬼束 惇義・高橋 正宜…1369

5 癌遺伝子

① ウイルス誘発腫瘍と癌遺伝子

……松田 道行・梶村 春彦

保井孝太郎・浦野 順文…1377

② 肝癌と癌遺伝子 ……樋野 興夫…1383

③ 染色体と癌遺伝子

杉山 武敏・前田 盛・北沢 莊平…1389

6 癌と増殖因子(EGF, TGF) ……田原 榮一…1394

7 ノドマウス ……上山 義人…1401

8 培養システム：培養細胞の基本的手

技を中心として ……奥村 秀夫…1406

〔わ だ い〕

レジオネラ症の肺病変……斎藤 厚…1202

悪性リンパ腫の分類と問題点

……本告 匡・須知 泰山…1279

細胞骨格と病理診断……向井万起男…1280

腫瘍倍加時間と細胞像……森谷 浩史・木村 和衛…1281

フローサイトメトリーと造血・リンパ組

織診断……中原 一彦…1323

急性白血病の FAB 分類 ……厨 信一郎…1324

生検に適切な *in situ* hybridization

……小路 武彦・中根 一穂…1325

細胞診の精度管理への画像解析の応用

……吉見 直己・高橋 正宜…1326

蛍光内視鏡的生検……小中 千守…1413

〔こぼれ話〕

生検の役割……田原 榮一…1182

癌研の凍結迅速組織診……坂元 吾偉…1196

先入観と習慣……中根 一穂…1215

生検に伴う危険……坂井 英一…1235

基本を大切にする気持ち……牛込新一郎…1247

病理医の現場から……杉山 武敏…1262

病理医が望む優秀な検査技師……矢谷 隆一…1272

初心忘るべからず……藍沢 茂雄…1354

糸球体のない腎生検……重松 秀一…1368

〔編集後記〕……1414

TOPICS

内分泌腫瘍スクリーニング染色キッ ト: Endocrine granule con- stituent (EGC) ……………長村 義之…	83(1)
γ-GTP アイソザイム測定 of 腫瘍マ ーカーとしての有用性……………中 恵一…	201(2)
心室頻拍の機序の推定における電気 生理学的検査の有用性と限界…桜田 春水…	201(2)
ベッドサイドテストの精度管理…………中 恵一…	319(3)
IgG サブクラスにおける抗ウイルス 抗体……………荻野 武雄…	319(3)
BMP(bone morphogenetic protein) と抗 BMP 抗体……………丸山 昭治…	320(3)
Guillain-Barré 症候群における近位 部伝導ブロックの検索 ……………野沢 胤美…	419(4)
心臓が分泌するホルモン(Atrial nat- riuric polypeptide; ANP) …長村 義之…	542(5)
胃炎の原因は <i>Campylobacter pylo- ridis</i> ?……………本田 武司…	543(5)
δ 因子に関する最近の知見……………荻野 武雄…	662(6)
人工心臓ペースメーカーの進歩; 生 理的ペーシング……………桜田 春水…	662(6)
癌細胞の感受性試験……………丸山 昭治…	663(6)
増殖細胞の形態学的観察; BrdU 標 識……………長村 義之…	664(6)
スローウイルス感染症の病原体…………荻野 武雄…	768(7)
尿中ビタミン C 排泄とその代謝経路 解明に期待する……………中 恵一…	768(7)
Pancreastatin ……………丸山 昭治…	769(7)
睡眠時無呼吸症候群の診断における Apnea Index の有用性について ……………野沢 胤美…	868(8)
体表面心臓電位図……………桜田 春水…	869(8)
ふく毒(テトロドトキシン)とビブリ オ属菌……………本田 武司…	979(9)
期待される血清ラミニン値の臨床的 検討……………中 恵一…	979(9)
非 A 群ヒトロタウイルス ……………荻野 武雄…	980(9)
消毒剤の監視とテスト法の再考; 米 国の事情……………余 明順…	1102(10)
高感度増幅加算心電図による late potential の検出……………桜田 春水…	1102(10)
ヒトレトロウイルス……………荻野 武雄…	1103(10)
ポリホビリノーゲンデアミナーゼ (PBGD) の有用性……………中 恵一…	1503(12)
リンゴ酸酵素(Malic enzyme) ……丸山 昭治…	1503(12)
母児医療におけるクラミジア感染症 ……………坂本 雅子…	1596(13)
新たな情報源としての核磁気共鳴…中 恵一…	1597(13)

私のくふう

圧電素子を用いたびき検出器……末永 和榮…	171(2)
電子染色における洗浄法; 漏斗を使 った洗浄用水受容器の作製法 ……………引野 利明・福田 利夫 福島 辰郎・町並 陸生…	510(5)
電頭における硬化ブロックの脱樹脂 -再包埋法 ……………引野 利明・福田 利夫・町並 陸生…	902(8)
凍結乾燥による超薄切片作製用ガラ スナイフの保存法 ……………引野 利明・福田 利夫・町並 陸生…	1463(12)
黄色硫化アンモニウム液を使用する 電子染色用鉛液濃度のチェック法 ……………引野 利明・福田 利夫・町並 陸生…	1612(13)
注射針を利用した簡便な細菌保存法 ……………北村富士子・荒井 美子…	1613(13)

書 評

『病理組織標本の作り方』第6版 …河又 國士…	45(1)
『図説 組織病理学』第6版……………所沢 剛…	122(2)
『外科病理学入門 パターン分類によ る診断へのアプローチ』……………山際 裕史…	132(2)
『病理組織標本の作り方』第6版 …藍沢 茂雄…	210(2)
『教科書では知り得ない臨床免疫学 の知識』……………屋形 稔…	334(3)
新臨床検査技師講座・10『臨床血液 学』改訂第2版……………片桐 尚子…	588(5)
新臨床検査技師講座・10『臨床血液 学』改訂第2版……………大竹 順子…	676(6)
『標準臨床検査医学』……………中村 克巳…	824(8)
新臨床検査技師講座・13『医動物学』 第2版……………中林 敏夫…	870(8)
“Bergey's Manual of Systematic Bacteriology” vol. 2 ……………三輪谷俊夫…	871(8)
『標準臨床検査医学』……………上杉 四郎…	903(8)
『酵素免疫測定法』第3版……………川島紘一郎…	960(9)
『絵でみる輸血』……………竹内 直子…	967(9)
ポケットカラーアトラス『血液疾患』 ……………吉田弥太郎…	1075(10)
『プロスタグランディンの臨床』…山中 學…	1084(10)
『絵でみる輸血』……………遠山 博…	1101(10)
『カラーアトラス AIDS』……………南谷 幹夫…	1436(12)
『AIDS の臨床 一般医のための診療 指針』……………塩川 優一…	1604(13)
“Paul and Juhl's Essentials of Radiologic Imaging” ……………松山 正也…	1614(13)

海外文献紹介

腹膜透析患者の管理に CRP ……………吉野 二男…	16(1)
正常高齢者の脳波: 加齢と痴呆の解	

積への貢献……………小島 進… 36(1) 正常高齢者の睡眠紡錘波；若年成人との比較と夜間覚醒, 知的機能, 脳萎縮との関連……………小島 進… 36(1) 幼児・小児期近位型脊髄性萎縮症の病型にみられる筋電図所見……………小島 進… 36(1) 僧帽弁逸脱症候群における僧帽弁逆流の発生頻度, 重症度……………谷川 直… 131(2) 血清中のアルミニウム結合蛋白質…村上 賢二… 142(2) カルボキシペプチダーゼ N 活性測定法……………村上 賢二… 142(2) 血糖の測定機による値の比較……………吉野 二男… 199(2) フローサイトメトリー……………吉野 二男… 199(2) 患者のそばで検査し病状監視……………吉野 二男… 202(2) 簡易血糖測定法について……………吉野 二男… 202(2) 急性期反応物質としてのアミロイド A 蛋白質……………吉野 二男… 206(2) 妊娠中に AFP 濃度の急激な低下……………吉野 二男… 206(2) AIDS の病因……………吉野 二男… 247(3) AIDS のウイルスについて……………吉野 二男… 247(3) AIDS 病原体に対する注意……………吉野 二男… 267(3) AIDS の臨床検査……………吉野 二男… 267(3) 麻薬中毒者の HTLV-I, -II および -III の抗体……………吉野 二男… 294(3) 慢性腎疾患の患者の血沈値……………吉野 二男… 378(4) 髄液中のリンパ球増多……………吉野 二男… 378(4) アニオンギャップの高いとき……………吉野 二男… 378(4) 半定量的な CRP 測定法……………吉野 二男… 443(4) 血沈……………吉野 二男… 443(4) 心房性利尿ホルモンの血中濃度と血行動態の関係……………谷川 直… 486(5) 有意の心疾患を認めない若年者の心室頻拍について……………谷川 直… 494(5) Q 波を伴わない心筋梗塞の臨床的的重要性……………谷川 直… 509(5) 手術前検査としての出血時間……………吉野 二男… 602(6) 透析と血小板活性と数……………吉野 二男… 602(6) マラソンランナーの大赤血球症……………吉野 二男… 602(6) 心電図上の後壁梗塞と回旋枝病変……………谷川 直… 622(6) 多型性心室頻拍の臨床的特徴, 治療と QT 時間……………谷川 直… 675(6) 連続波 Doppler 法で測定された大動脈血流加速度の評価……………谷川 直… 682(6) PTCA 施行中の冠動脈内心電図の評価……………谷川 直… 682(6) Ortho ELT-8 による異常血球計測値……………吉野 二男… 713(7) カンジタ症の診断にラテックス凝集反応……………吉野 二男… 730(7) テトラゾリウムを用いた迅速な薬剤感受性試験……………吉野 二男… 730(7) <i>Enterobacter</i> による菌血症……………吉野 二男… 745(7)	電撃療法が心電図, 血清酵素に及ぼす影響……………吉野 二男… 745(7) コーヒーと血中コレステロール……………吉野 二男… 781(7) 菜食主義者の血漿リポ蛋白質……………吉野 二男… 781(7) 小児期の血清脂質と肥満……………吉野 二男… 808(7) 褐色細胞腫のときの高カルシウム血症……………吉野 二男… 867(7) ヘパリン投与による血小板減少症……………吉野 二男… 881(8) 右室梗塞の臨床像と心電図所見……………谷川 直… 888(8) 左房拡大；心電図の誤称？……………谷川 直… 888(8) 好酸球の機能……………吉野 二男… 892(8) 周期的な好酸球の増加……………吉野 二男… 892(8) 熱射病の際の血液凝固と線溶……………吉野 二男… 901(8) 頭部外傷後の体性感覚誘発電位；二重頂点の意義……………小島 進… 904(8) 正中神経刺激時の皮質性体性感覚誘発電位の頭皮上の分布と広がり……………小島 進… 904(8) 透析患者の聴性脳幹誘発電位……………小島 進… 904(8) 尿路感染症についての検査法……………吉野 二男… 934(9) 培地中の細菌の発育状況を早く知る方法……………吉野 二男… 934(9) 酵素活性の違いを利用して病原性 <i>Neisseria</i> を同定……………吉野 二男… 966(8) コアグラゼ陰性ブドウ球菌による心内膜炎……………吉野 二男… 999(9) 心筋梗塞後の遅延電位；自然歴と予後……………谷川 直… 1010(9) ヘッドダウンの初期における心血管反応……………谷川 直… 1013(9) 軽度の自覚症状を有する冠動脈疾患患者の心室性不整脈の重要性……………谷川 直… 1013(9) プロカインアミドの応期, 心室頻拍に対する効果……………谷川 直… 1017(9) 先天性心疾患に対する術中二次元心エコー図の有用性……………谷川 直… 1024(9) 高ナトリウム血症を伴った心疾患……………吉野 二男… 1052(10) 手術後の低ナトリウム血症……………吉野 二男… 1052(10) 麻疹のときに一過性の低カルシウム血症……………吉野 二男… 1058(10) 高カルシウム血症は内視鏡検査のときの危険因子……………吉野 二男… 1074(10) 突然の心臓死の日内変動……………谷川 直… 1091(10) 超音波 Doppler 法による肺動脈圧の推定……………谷川 直… 1091(10) Parkinson 病の痴呆の有無と電気生理学的差異……………小島 進… 1113(10) 心停止蘇生後の早期皮質感覚誘発電位による予後評価……………小島 進… 1121(10) 正常高齢者の脳波にみられる前側頭焦点性異常；精神病理学的, 頭部 CT スキャン所見との関連……………小島 進… 1124(10)
---	---

尿沈渣鏡法の基準化……………吉野	二男…1128(10)
白血病の際の高カルシウム血症…………吉野	二男…1140(10)
尿の細菌培養検査をふるい分ける…吉野	二男…1462(12)
“Glycosylated albumin”の測定…村上	賢二…1474(12)
白血球エステラーゼと亜硝酸塩試験 による膿尿と細菌尿のスクリー ニング……………吉野	二男…1483(12)
カンピロバクターの尿路感染…………吉野	二男…1483(12)
血中細菌培養検査の精度管理…………吉野	二男…1495(12)
微生物学的検査の精度管理調査…………吉野	二男…1495(12)
メチレンブルーによる尿酸の酸化…村上	賢二…1502(12)
血清 Cu/Zn 比による卵巣腫瘍の鑑 別診断……………村上	賢二…1504(12)
血漿 L-DOPA によるメラノーマの 診断……………村上	賢二…1504(12)
精度管理へのマルチルール法の導入 ……………吉野	二男…1512(12)
アルコール摂取と喫煙、体重、血圧、 血清脂質との関係……………吉野	二男…1544(13)
妊娠中のタバコと酒と早産……………吉野	二男…1544(13)
血小板産生に対するエタノールの影 響……………吉野	二男…1544(13)
メチルアルコール中毒に起こる高ア ミラーゼ血症……………吉野	二男…1560(13)
血清コレステロールと大腸癌…………吉野	二男…1560(13)
HDL コレステロールの測定値は臨 床的に役だつか……………吉野	二男…1560(13)
LDL コレステロール値の推定計算 法……………吉野	二男…1578(13)
放射性同位元素を用いるビペットの 検定……………吉野	二男…1578(13)
血小板の機能とその検査法……………吉野	二男…1597(13)
新生児集中治療室での臨床検査成績 の精度……………吉野	二男…1613(13)

そ の 他

【学会印象記】

第 37 回電気泳動学会総会 ……………古賀	俊逸… 94(1)
第 37 回電気泳動学会春季大会 ……武田	和久… 830(8)
第 36 回日本臨床衛生検査学会 シンポジウム「輸入感染性下痢症 の細菌検査をめぐる」から…青山	巖… 981(9)
シンポジウム「呼吸機能検査の現 状と問題点」を中心に……………宮内	政博… 982(9)
第 19 回日本臨床検査自動化学会 ……戸谷	誠之…1452(12)
第 6 回生体磁気国際会議……………上野	照剛…1595(13)
【お知らせ】 第 13 回臨床化学会冬期セミナー； 開催案内と一般演題募集につい て……………	72(1)
第 21 回糖尿病学の進歩 ……………	93(1)
1987 年の関連学会 ……………	108(1)

細胞診スクリーナー養成所募集要項 (1987 年度) ……………	213(2)
日本医学会総会……………高久 史麿・山中 學…	214(2)
第 4 回私立大学中検技師会研修会……………	301(3)
国際血液学会標準委員会……………	309(3)
第 4 回 TDM 研究会総会 ……………	309(3)
第 9 回中毒研究会……………	348(3)
『検査と技術』臨時増刊号「臨床生 理検査と技術」……………	368(4)
第 5 回日本臨床化学会分析部会関東 支部学術集会……………	418(4)
青年海外協力隊 1987 年度春の募集 要項……………	470(4)
『検査と技術』臨時増刊号第 2 号 「臨床生理検査と技術」……………	521(5)
第 7 回日本臨床化学会夏期セミナー……………	541(5)
1987 年度北里大学衛生学部公開講 座；組み換え DNA 実験技術講 習会……………	562(5)
第 28 回日本臨床ウイルス学会予告 ……………	566(5)
『神経研究の進歩』特集/神経組織の マーカー；モノクローナル抗体 を中心として……………	574(5)
第 24 回日本脳波・筋電図技術講習会……………	633(6)
第 7 回腫瘍マーカー研究会……………	698(6)
第 8 回ホルター心電図研究会……………	791(7)
昭和 62 年度臨床病理学研究振興会 研究奨励金授与候補者の推薦ご 依頼……………	791(7)
第 9 回第 2 種 ME 技術実力検定試験 ……………	838(8)
真菌検査ワークショップ……………	849(8)
第 3 回医学・生物学電子顕微鏡技術 研究会・学術講演会(旧電子顕 微鏡技術者交流会) ……………	858(8)
昭和 61 年度神経芽細胞腫検査技術 者研修会総合討議集録領布 ……………	903(8)
第 20 回細胞検査士資格認定試験実 施要領(昭和 62 年度) ……………	944(9)
昭和 62 年度一級臨床病理技術士第 32 回資格認定試験実施要領 ……………	1066(10)
青年海外協力隊 1987 年度秋の募集 要領 ……………	1083(10)
『臨床検査』31 巻増刊号「生検の進 歩—技術と解釈」……………	1104(10)
昭和 62 年度臨床病理学研究振興会 研究奨励金交付研究者決定 ……………	1530(12)
健康と病態におけるカルシウム結合 蛋白質に関する第 6 回国際会議 ……………	1611(13)
【ニュース】 第 19 回私のくふう賞贈呈式挙行 ……………	501(5)
【その他】 第 19 回“私のくふう賞”発表 ……………	283(3)